

「さっぽろキャンドルナイト2004」の実施について

～CO₂削減アクションプログラムの取り組み～

1 趣 旨

キャンドルナイトとは、「電気を消してスローな夜を」を合言葉に、6月21日の夏至の日の夜8時から10時まで暮らしの中での消灯を呼び掛けるものです。

環境省『CO₂削減・百万人の環』やNGO「1000000人のキャンドルナイト」では昨年度に引き続き全国へ参加を呼び掛けておりますが、札幌市がイベントとして本格的に取り組むのは初めてであり、市民や事業者へ参加を広く呼び掛けています。

2 目 的

キャンドルナイトは楽しみながら気軽に参加できるイベントであり、キャンドルの明かりのもとで、いつもと違う時間の流れを感じながら、環境問題に対する「気付き」や行動の「きっかけ」となることを目指すものです。札幌市としても「CO₂削減アクションプログラム」の一環として、市民の環境意識を喚起する取り組みとして実施します。

3 主 催

さっぽろキャンドルナイトプロジェクト実行委員会

当実行委員会は、環境プラザ運営のあり方を検討する「環境プラザの運営に関する懇談会」における市民との意見交換の中で提案を受けて発足したものであり、市民団体等と札幌市環境局から構成されています。

4 内 容

6月21日(月)の午後8時から10時まで、テレビ塔や時計台、道庁赤レンガ、ガラスのピラミッド(モエレ沼公園)等、札幌の名所の消灯を行う予定。市役所も率先して取り組むほか、大通公園周辺のオフィスにも消灯の協力を求めています。このほか、コンサートや星空観察会、キャンドル作り教室などが、21日当日やその前後に市内各地で行われます。(詳細は、別紙チラシ参照)

また、市民や事業者に対して参加を呼び掛けています。参加方法は、電気を消してキャンドルをともし、キャンドルナイトイベントを実施している会場に行って参加するなどさまざまです。

5 市民への周知

6月8日から，区役所や区民センターなどで別紙のチラシを，また，6月14日からは，札幌市環境プラザなどで，キャンドルを配布し，市民への参加を広く呼び掛けます。

また，実行委員会である市民団体等が主体となって広報活動を展開します。

「さっぽろストップ・ザ・温暖化キャンペーン」第一弾 キャラクターグループ活躍中！

4月30日にお知らせしたとおり，市民の皆さんから募集していたキャンペーンのキャラクターグループ名が『CO₂へらすんジャー』に決定しました。

現在，「CO₂削減アクションプログラム」の取り組みを呼び掛けるポスターやチラシなどで広く活躍していただいています。



選考理由：「二酸化炭素を減らしたい」という思いを直接的に訴えかける勢いのあるネーミングであることから。

応募者： 保科 祐香（ほしな ゆか）さん（厚別東小学校6年生）

募集期間： 3月1日～4月12日， 応募総数： 190件

担当：環境局環境都市推進部推進課 推進係
島崎，早瀬（TEL：211-2877）